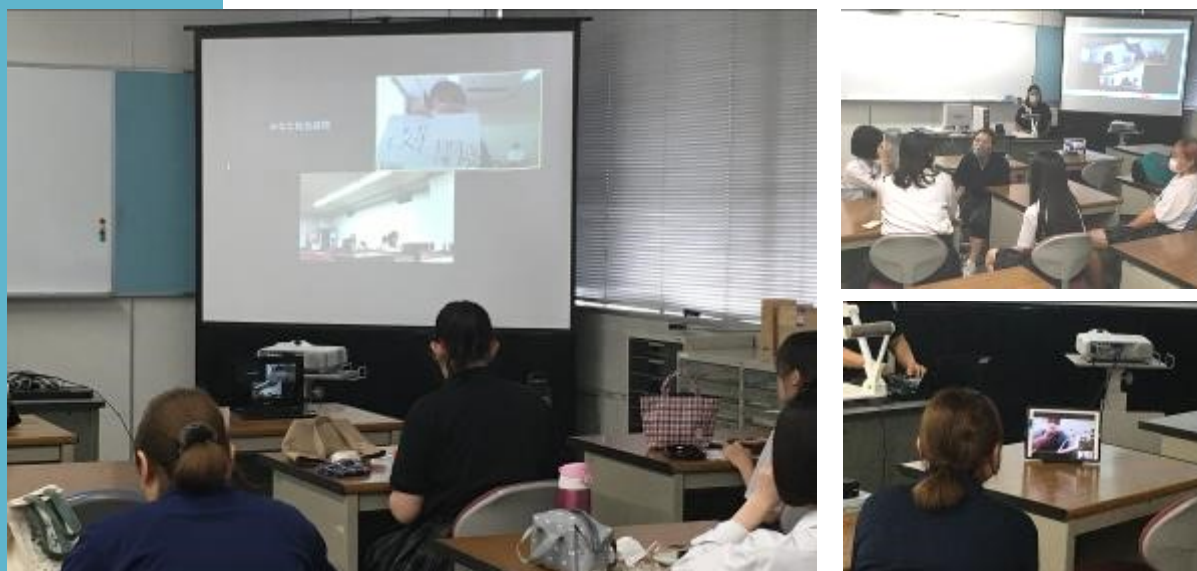


みなと総合「中国語」×戸塚高校「世界史A」

戸塚高校とのコラボ企画 中国現代史を高校生がレクチャー！



9月1日のお昼休みと9月5日の放課後の2回にわたり、みなと総合の中国語の授業選択者と市立戸塚高校世界史A選択の有志の生徒さんとで、オンラインで中国現代史を学ぶコラボ企画を行いました。

「鄧小平と改革開放」をテーマに、戸塚の生徒さんに1970年代の毛沢東と鄧小平の関係や鄧小平が進めた4つの近代化について説明してもらいました。戸塚の生徒さんは自分たちで調べた事柄について、トピック間の流れやかみ砕いて説明することに重点を置いて発表し、みなと総生は発表を聞いてわかったところとわからないところを伝えるようにしました。単に教科書を読んで暗記したり、授業で話を聞いたりするだけでなく、自分で理解したことを人にわかりやすく伝えることは大変なことです。みなと総生は戸塚の生徒さんの熱意を感じ、発表を一生懸命聞く様子が見られました。みなと総生は発表で出てきた「鄧小平」「毛沢東」「白猫黒猫理論」などを中国語で発音し発表しました。単に言語を学ぶだけでなく、文化や歴史、慣習や経済などについて学ぶことは語学を学ぶ上で大切なことです。また高校生同士で学び合うこうした機会が持てることを願っています。戸塚高校の皆さん、ありがとうございました。